

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Tisotumab vedotin療法[子宮頸癌]	21日間	最小度催吐性リスク

輸液セット
インラインフィルター

滴下順	薬剤	用量	用法		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	副腎皮質ステロイド点眼剤		投与24時間前から4日間		●	●	●	●																		
	ドライアイ治療用点眼剤		開始日から投与終了後30日目まで			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1	生理食塩液 デキサメタゾン	100mL 6.6mg	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
2の5分前	投与開始5分前から冷却パックを患者の両眼に当てて眼を冷やす(冷却パックは30~40分ごとに交換)投与終了後30分間の65分間行う。																									
2の直前	ブリモニジン酒石酸点眼液0.1%	投与直前 両眼 1回1~3滴																								
2	チソツマブ ベドチン* 注射用水 生理食塩液	2mg/kg 必要量 100mL	メイン	30分		●																				
3	生理食塩液	100mL	メイン	30分		●																				

*インラインフィルターを使用

チソツマブ ベドチンは、希釈後は4時間以内に投与を終了すること。(なお、希釈液が生理食塩液ならば2~8°Cで18時間以内まで保存可能。)

★投与に伴う眼障害予防・検出・緩和のため下記のアイケアを必ず実施すること

- ①投与開始前日までに眼科医による診察を受けること
- ②コンタクトレンズ装着禁止(初回投与から最終投与後30日まで)
- ③本剤投与24時間前から4日間は、副腎皮質ステロイド点眼液(フルオロメトロン点眼液0.1%などを通常1日2~4回)を使用。
- ④本剤投与直前両眼に【1~3滴/回】を【1回のみ】ブリモニジン酒石酸点眼液0.1%の点眼を行う。
- ⑤本剤投与開始日から投与終了後30日目まで毎日複数回、ドライアイ治療用点眼剤(精製ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%などを通常1日5~6回)を使用。
- ⑥本剤投与開始5分前から投与終了後30分間の65分間は、冷却パックを患者の両眼に当てて眼を冷やす(冷却パックは30~40分ごとに交換)